

## 横尾 - 槍沢途中まで

◆日程 2016年5月4日(土)～5月6日(日)

◆メンバー L: 山中、他1名

合宿後、横尾で別れて横尾山荘に宿泊、翌日の合流に備えた。

## 5月4日(水)

蝶が岳の「なんちゃって槍見台」上部/蝶が岳稜線前まで行き槍ヶ岳を眺めて、午後3時頃に横尾にて小池氏と合流、一ノ俣、二ノ俣を超え槍沢ロッジまで入り宿泊。

槍沢ロッジでは、小林義雄さんの知り合いとの3人組の山スキー歴30年の人たち(鈴蘭山の会)と山の話で盛り上がった。



なんちゃって槍見台から

## 5月5日(木)

6時に槍沢ロッジ出発。ババ平には10張弱程のテントが張られていた。

朝方天候は曇りであったが、風も出てきて雲行きが悪くなってきた。水俣乗越を超え、岩小屋手前辺りからは視界も悪くなり風も強くなってきた。鈴蘭の3名は快調にスキーシールで登っていた。途中、昨日肩の小屋に泊まったスキー/スノーボーダー若者5名が滑り降りてきた。

山やも何名か下山してきたが、肩の小屋上部は風も強く、槍ヶ岳登頂は皆見合わせたとの事であった。殺生ヒュッテが強風の中でやっと確認できた辺り、視界も悪く道しるべの次の旗竿も見えなくなる程になった。おそらくあと一時間程で肩の小屋に着くと思われるが、鈴蘭の3名も風を除ける為にスコップでテラスを掘り待機し始めた。後ろから来た2名の登山者も待機。その中で若者が一人で下山してきたが、肩の小屋下付近で視界もなく、強風の為引き返してきたとの事。状況を聞く中、我々も下山する事にした。(殺生ヒュッテと肩の小屋の間であったと思う。)12時頃であった。



肩の小屋を目指して：槍沢

下山して水俣乗越辺りは天候も回復し晴れ間も出てきたが、風は強かった。ババ平を超え、槍沢ロッジでラーメンを食べて今夜は横尾山荘で泊まることにした。

## 5月6日(金)

横尾山荘を9時頃にゆっくり出発。小池氏に松本まで送ってもらい松本駅近くの弁天蕎麦屋で大盛り蕎麦を食べて、各駅停車で帰った。今回は天候不順の春山の厳しさを感じた山行であった。

(記：山中)